授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ｉ　数的推理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
単位数	２単位	
授業回数	２５回	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	方程式（方程式、不定方程式）
	2	方程式（不等式、過不足算）
	3	整数・計算パズル（約数と倍数）
	4	整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質）
	5	整数・計算パズル（数列、ｎ進法）
	6	整数・計算パズル（その他、整数に関する問題）
	7	科目試験第１回
	8	割合と比（割合、比）
	9	割合と比（比）
	10	割合と比（売買算）
	11	割合と比（濃度）
	12	割合と比（濃度）
	13	速さ（速さ）
	14	速さ（旅人算）
	15	速さ（旅人算、通過算）
	16	速さ（流水算、時計算）
	17	科目試験第２回
	18	その他文章題（仕事算、給排水算）
	19	その他文章題（仕事算、給排水算、ニュートン算）
	20	その他文章題（年齢算）
	21	その他文章題（平均算）
	22	場合の数（場合の数）
	23	場合の数（順列、重複組合せ、円順列）、確率（事象と確率）
	24	確率（赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値）
	25	科目試験第３回
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅱ　判断推理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
単位数	２単位	
授業回数	２０回	
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論理（対偶と三段論法）
	2	論理（ド・モルガンの法則、論理と集合）
	3	集合の要素（ベン図）
	4	集合の要素（キャロル表、交わりの最小値）、順序（順序の確定）
	5	順序（順序の変動）
	6	順序（順序の数値条件）
	7	順序（時計のずれ）、方位・位置（位置・座席表）
	8	方位・位置（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて）
	9	科目試験１回目、方位・位置（円卓・議長席・道をへだてて）
	10	方位・位置（方位・作図）、対応（対応関係）
	11	対応（対応関係、スケジュール表）
	12	対応（スケジュール表、対応の数値条件、やりとり）
	13	勝敗（リーグ戦、トーナメント戦）
	14	うそつき
	15	暗号
	16	推理・手順（他人の判断から判断する１）、資料解釈（実数）
	17	推理・手順（他人の判断から判断する２、カードゲーム）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	18	推理・手順（石取りゲーム、てんびん）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	19	推理・手順（手順）、資料解釈（増加率）
	20	資料解釈（いろいろな資料）、科目試験２回目
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅲ　空間把握	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
単位数	２単位	
授業回数	２０回	
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	回転と軌跡（直線図形の回転と軌跡、円弧を含む図形の回転と軌跡）
	2	道順・一筆書き・位相（道順、一筆書き・位相）、平面構成（折り紙）
	3	平面構成（図形中の図形の数、平面図形の分割、平面図形の合成）
	4	正多面体・展開図（正多面体、展開図）
	5	立体構成（サイコロ）
	6	立体構成（積木の問題、投影図）
	7	科目試験１回目
	8	立体構成（立体の切断、回転体）
	9	平面図形の計量（角度）
	10	平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理）
	11	平面図形の計量（相似比）
	12	平面図形の計量（面積比）
	13	平面図形の計量（面積比）
	14	科目試験２回目
	15	平面図形の計量（円）
	16	平面図形の計量（円、扇形と移動図形）
	17	立体図形の計量
	18	立体図形の計量
	19	立体図形の計量
	20	科目試験３回目
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅰ　政治	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
単位数	２単位	
授業回数	２０回	
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治の基本概念（政治と権力、近代国家）、政治過程論（立法過程）
	2	政治の基本概念（国家論）、政治過程論（大衆社会の政治）、政治制度論（権力分立論）
	3	政治制度論（議院内閣制、大統領制、各国の政治制度）
	4	日本国憲法の特色、基本的人権総論
	5	幸福追求権
	6	平等権、精神的自由権
	7	経済的自由権、人身の自由
	8	社会権
	9	受益権、憲法改正の手続き
	10	国会の機構と運営
	11	国会の機構と運営
	12	内閣の機構と運営
	13	内閣の機構と運営
	14	裁判所の機構と運営
	15	裁判所の機構と運営
	16	地方自治
	17	地方自治
	18	政治過程論（政党と政党制、圧力団体）
	19	政治過程論（選挙制度）
	20	政治総復習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	警察署から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（警察官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（警察官）による講義を基にした演習	
授業計画	1	警察官の仕事内容
	2	警察官の組織
	3	警察学校の生活
	4	警察官に求められる資質
	5	研究レポートの作成１
	6	研究レポートの作成２
	7	研究レポートの作成３
	8	研究レポートの作成４
	9	研究レポートの作成５
	10	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅱ　経済・社会	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	２単位	
授業回数	２５回	
授業概要	金融政策・財政政策・外国為替など、経済の基礎知識、労働問題・環境問題など、社会の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済及び社会の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	経済社会の変容
	2	現代の企業
	3	現代の市場
	4	現代の市場
	5	国民所得
	6	経済成長と景気循環
	7	通貨制度と金融政策
	8	通貨制度と金融政策
	9	財政制度と財政政策
	10	財政制度と財政政策
	11	日本経済の動向
	12	日本経済の動向
	13	貿易と外国為替
	14	貿易と外国為替
	15	国際経済の動向
	16	国際経済の動向
	17	国際経済の動向
	18	経済分野総復習
	19	経済分野総復習
	20	社会理論
	21	労働問題
	22	社会保障
	23	環境問題
	24	環境問題
	25	国際関係
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ⅰ　地理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形（山地と平野）
	2	世界の地形（様々な地形）
	3	世界の気候（熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯）
	4	世界の気候（温帯）
	5	地理演習
	6	世界の農業（アジア、ヨーロッパ）
	7	世界の農業（アメリカ、オセアニア）
	8	世界の資源
	9	世界の工業
	10	地理演習
	11	世界地誌（アジア、アフリカ）
	12	世界地誌（ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア）
	13	生活と地域
	14	日本地誌
	15	地理演習
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ⅱ　日本史	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	古代史
	2	中世史①（鎌倉時代）
	3	中世史②（室町時代）
	4	近世史①（安土桃山時代、江戸時代初期）
	5	近世史②（三大改革）
	6	近世史③（三大改革）
	7	近代史①（幕末、明治維新と文明開化）
	8	近代史②（立憲体制の成立）
	9	近代史③（日清・日露戦争と資本主義の発展）
	10	近代史④（第一次世界大戦と戦後の外交）
	11	近代史⑤（第二次世界大戦と日本）
	12	現代史①（ＧＨＱの統治時代、1950年代の日本）
	13	現代史②（1960年代以降の日本）
	14	文化史①（古代、中世）
	15	文化史②（近世、近代、現代）
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ⅲ　世界史	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	中国の歴代王朝と、ヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な近隣国および近代歴史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	四大文明、オリエント世界の動向、殷、周、秦、漢
	2	魏晋南北朝、隋、唐
	3	宋、元
	4	明、清
	5	清の崩壊
	6	ヴェルサイユ体制
	7	第二次世界大戦
	8	第二次世界大戦後の世界
	9	中世ヨーロッパ、ルネサンス、大航海時代、宗教改革
	10	絶対主義
	11	イギリス市民革命、アメリカ独立革命
	12	フランス革命
	13	ウィーン体制
	14	19世紀のヨーロッパ
	15	第一次世界大戦
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅰ　生物	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	生体から自然環境まで、幅広い生物分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	生体における知識を身に着ける。自然環境や生態系への理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生体の構造１
	2	生体の構造２
	3	生体内の代謝１
	4	生体内の代謝２
	5	生殖と発生
	6	遺伝と変異
	7	刺激の受容と反応
	8	内部環境の恒常性と調節
	9	からだの防衛反応
	10	生物の集団・生物の進化と系統
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅱ　地学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	地球の内部構造から宇宙まで、幅広い地学分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	地球を中心とした、自然環境を理解し知識を広げる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	地球の姿と動く大地
	2	地震
	3	岩石
	4	大気と海洋
	5	気象現象、日本の四季
	6	太陽系と宇宙の構造
	7	太陽系と惑星
	8	恒星の世界
	9	地学演習
	10	地学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅲ　物理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	電気や力学など物理分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力１
	3	力２、運動方程式
	4	エネルギー
	5	運動量、熱
	6	波動
	7	電気
	8	電気と磁力、原子
	9	物理演習
	10	物理演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅳ　化学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	原子や化学反応など化学分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	化学反応現象を、反応式で捉えられるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	物質の構造１
	2	物質の構造２
	3	物質の状態
	4	物質の変化１
	5	物質の変化２
	6	物質の変化３、有機化合物
	7	無機化合物１
	8	無機化合物２
	9	化学演習
	10	化学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅰ　文理・国語	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	文法などの国語分野の基礎的な知識と文章読解力の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握１、文法１、四字熟語１、ことわざ１、文学史１
	2	要旨把握２、文法２、四字熟語２、ことわざ２、文学史２
	3	内容合致１、文法３、四字熟語３、ことわざ３、文学史３
	4	内容合致２、文法４、四字熟語４、ことわざ４、文学史４
	5	文章整序１、文法５、四字熟語５、ことわざ５、文学史５
	6	空欄補充２、文法６、四字熟語６、ことわざ６、文学史６
	7	空欄補充１、文法７、四字熟語７、ことわざ７、文学史７
	8	空欄補充２、文法８、四字熟語８、ことわざ８、文学史８
	9	文章理解・国語演習
	10	文章理解・国語演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅱ　英語	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	文法や熟語など英語分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	文の種類
	2	be動詞・動詞、熟語
	3	現在時制・過去時制
	4	未来表現
	5	完了形
	6	助動詞
	7	受動態
	8	不定詞
	9	動名詞
	10	関係詞
	11	仮定法
	12	接続詞
	13	話法、否定
	14	強調・倒置・省略
	15	前置詞・名詞・代名詞・冠詞
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅰ　数的処理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	２単位	
授業回数	２０回	
授業概要	数的処理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト・スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	論理、集合の要素
	2	順序
	3	対応
	4	位置と方位
	5	勝ち負け、カード・ゲーム
	6	ウソの発言、推理・手順
	7	折り紙、回転の軌跡
	8	正多面体・展開図
	9	平面図形の構成、サイコロ
	10	見取図と投影図・積木
	11	立体の切断・回転体、一筆書き
	12	平面図形の計量①
	13	平面図形の計量②
	14	立体図形の計量
	15	方程式・不等式
	16	整数・計算、パズル
	17	割合と比
	18	速さ
	19	仕事算
	20	場合の数、確率
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅱ　社会科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	政治・経済の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	公務に必要な社会科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	政治の基本理念、政治制度論
	2	基本的人権①
	3	基本的人権②
	4	基本的人権③
	5	国会の機構と運営
	6	内閣の機構と運営
	7	裁判所の機構と運営
	8	地方自治、選挙制度
	9	現代の企業、現代の市場
	10	国民所得
	11	通貨制度と金融政策
	12	通貨制度と金融政策
	13	財政制度と財政政策
	14	貿易と外国為替
	15	国際経済の動向
成績評価方法 （試験実施方法）	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅲ　人文科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	地理・歴史の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な人文科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	平安時代・鎌倉時代・室町時代
	2	江戸時代
	3	明治時代・大正時代
	4	現代
	5	通史
	6	世界の地形・世界の気候
	7	世界の農業
	8	世界の工業・資源
	9	日本地誌
	10	世界地誌
	11	東洋史（前半）
	12	東洋史（後半）
	13	第二次世界大戦と戦後世界
	14	中世ヨーロッパから近世ヨーロッパ
	15	近代ヨーロッパと第一次世界大戦
成績評価方法 （試験実施方法）	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅳ　自然科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	生体の構造、生体内の代謝
	2	生体内の代謝
	3	生体内の代謝、生殖と発生、遺伝と変異
	4	遺伝と変異、刺激の受容と反応
	5	刺激の受容と反応、内部環境の恒常性と調整
	6	内部環境の恒常性と調整、生物の集団、生物の進化と系統
	7	地球の姿と動く大地
	8	岩石、大気と海洋
	9	大気と海洋、太陽系と宇宙の構造
	10	太陽系と宇宙の構造、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ｖ　知能系科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	問題演習を通じて数的推理・判断推理の総復習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	数的推理・判断推理分野の基礎知識を定着させる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	数的推理の基礎知識の復習（方程式）
	2	数的推理の基礎知識の復習（不等式）
	3	数的推理の基礎知識の復習（整数）
	4	数的推理の基礎知識の復習（整数）
	5	数的推理の基礎知識の復習（計算パズル）
	6	数的推理の基礎知識の復習（比）
	7	数的推理の基礎知識の復習（比）
	8	数的推理の基礎知識の復習（速さ）
	9	数的推理の基礎知識の復習（速さ）
	10	数的推理の基礎知識の復習（仕事算）
	11	数的推理の基礎知識の復習（場合の数）
	12	数的推理の基礎知識の復習（場合の数）
	13	数的推理の基礎知識の復習（確率）
	14	数的推理の基礎知識の復習（確率）
	15	判断推理の基礎知識の復習（論理）
	16	判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数）
	17	判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数）
	18	判断推理の基礎知識の復習（順序）
	19	判断推理の基礎知識の復習（順序）
	20	判断推理の基礎知識の復習（対応）
	21	判断推理の基礎知識の復習（対応）
	22	判断推理の基礎知識の復習（位置と方位）
	23	判断推理の基礎知識の復習（位置と方位）
	24	判断推理の基礎知識の復習（勝ち負け）
	25	判断推理の基礎知識の復習（カード・ゲーム）
	26	判断推理の基礎知識の復習（推理・手順）
	27	判断推理の基礎知識の復習（暗号）
	28	判断推理の基礎知識の復習（家系図）
	29	数的推理　総まとめ試験
	30	判断推理　総まとめ試験

成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅵ　知識系科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	問題演習を通じて知識系科目全体の総復習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	公務に必要な一般教養の幅広い知識を定着させる	
教科書	スタンダード問題集・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	社会の知識の総復習（社会理論・労働問題）
	2	社会の知識の総復習（社会保障・労働問題）
	3	社会の知識の総復習（国際関係）
	4	政治　第1回まとめ試験
	5	政治の基礎知識の復習（国家）
	6	政治の基礎知識の復習（政治制度）
	7	政治　第2回まとめ試験
	8	政治の基礎知識の復習（基本的人権）
	9	政治の基礎知識の復習（基本的人権）
	10	政治　第3回まとめ試験
	11	政治の基礎知識の復習（統治機構）
	12	政治の基礎知識の復習（統治機構）
	13	政治の基礎知識の復習（地方自治）
	14	政治　第4回まとめ試験
	15	政治の基礎知識の復習（選挙制度）
	16	政治の基礎知識の復習（選挙制度）
	17	経済　第1回まとめ試験
	18	経済の基礎知識の復習（現代の企業）
	19	経済の基礎知識の復習（市場）
	20	経済の基礎知識の復習（国民所得）
	21	経済　第2回まとめ試験
	22	経済の基礎知識の復習（金融政策）
	23	経済の基礎知識の復習（財政政策）
	24	経済の基礎知識の復習（日本経済の動向）
	25	経済　第3回まとめ試験
	26	経済の基礎知識の復習（貿易と外国為替）
	27	経済の基礎知識の復習（国際経済の動向）
	28	経済の基礎知識の復習（国際経済の動向）
	29	政治　総まとめ試験
	30	経済　総まとめ試験

成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級数的処理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	２単位	
授業回数	２０回	
授業概要	数的分野全般のより高度な解法の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	数的処理の基礎知識をもとに、より難易度の高い問題が解答出来るようになる。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	整数
	2	割合と比
	3	方程式・不等式
	4	速さ、仕事算
	5	数列、計算パズル
	6	場合の数、確率
	7	資料解釈
	8	論理、集合の要素
	9	順序
	10	位置・方位
	11	対応
	12	勝敗
	13	推理・手順
	14	回転と軌跡
	15	道順・一筆書き・位相
	16	平面構成
	17	正多面体
	18	展開図
	19	立体構成
	20	図形の計量
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級教養科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	教養科目全般の総合的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	教養科目の地理・日本史・生物、全般の知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	地理 世界の地形
	2	地理 世界の気候
	3	地理 世界の農業
	4	地理 世界の資源
	5	地理 世界の工業
	6	地理 地図の特色と利用
	7	地理 生活と地域
	8	地理 日本地誌
	9	地理 世界地誌（アジア・アフリカ・ヨーロッパ・南北アメリカ・オセアニア）
	10	日本史 大和政権と大化の改新・平安時代
	11	日本史 鎌倉時代
	12	日本史 室町時代
	13	日本史 封建社会の確立
	14	日本史 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）
	15	日本史 江戸時代（幕末）、明治維新
	16	日本史 立憲体制の確立
	17	日本史 近代文化の発展
	18	日本史 大正、昭和
	19	世界史 中国史１（殷～漢）
	20	世界史 中国史２（魏晋南北朝～隋・唐）
	21	世界史 中国史３（宋・元）
	22	世界史 中国史４（明・清）
	23	世界史 中国史５（清の崩壊・中華民国）
	24	生物 生体の構造
	25	生物 生体内の代謝
	26	生物 生殖と発生
	27	生物 遺伝と変異
	28	生物 刺激の受容と反応
	29	生物 内部環境の恒常性と調節・からだの防衛反応
	30	生物 生物の集団・生物の進化と系統

成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	憲法	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	憲法総論
	2	基本的人権総論
	3	基本的人権総論
	4	包括的基本権
	5	法の下の平等
	6	思想及び良心の自由、学問の自由
	7	信教の自由
	8	表現の自由
	9	表現の自由
	10	表現の自由
	11	職業選択の自由
	12	財産権
	13	人身の自由
	14	社会権、参政権、受益権
	15	国会
	16	国会
	17	内閣
	18	裁判所
	19	裁判所
	20	財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義
	21	総合演習１
	22	総合演習２
	23	総合演習３
	24	総合演習４
	25	総合演習５
	26	総合演習６
	27	総合演習７
	28	総合演習８
	29	総合演習９
	30	総合演習１０

成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	民法	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	３単位	
授業回数	３５回	
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	権利能力、意思能力と行為能力
	2	無効・取消し
	3	意思の不存在、瑕疵ある意思表示
	4	代理権
	5	代理行為、無権代理
	6	無権代理と相続、表見代理
	7	時効総説、時効の完成猶予・更新
	8	取得時効、消滅時効、物権の効力
	9	物権変動の一般理論、177条（対抗要件主義）
	10	物権変動と登記の要否
	11	即時取得制度、占有の効力
	12	共有、地役権
	13	担保物権総論、留置権
	14	抵当権
	15	復代理、質権
	16	法定地上権、譲渡担保
	17	債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償
	18	債権者代位権
	19	詐害行為取消権（債権者取消権）
	20	連帯債務、保証債務
	21	債権譲渡
	22	弁済、相殺
	23	契約の効力（双務契約の特則）、契約の解除
	24	売買（１）
	25	売買（２）
	26	賃貸借
	27	不当利得
	28	不法行為
	29	婚姻、親子関係
	30	相続、遺留分

	31	弁済の提供、受領遅滞、解除の効果など
	32	贈与、請負、委任など
	33	民法演習１
	34	民法演習２
	35	民法演習３
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政法	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	行政法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	行政法の一般的な法理論
	2	行政法の一般的な法理論
	3	行政上の法律関係、行政行為の意義・分類
	4	行政行為の効力
	5	行政行為の瑕疵
	6	行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅
	7	行政行為の附款、行政強制
	8	行政罰、行政調査
	9	行政契約、行政計画
	10	行政立法
	11	行政手続法総則
	12	申請に対する処分、不利益処分
	13	行政指導、処分等の求め
	14	意見公募手続等、手続の瑕疵
	15	行政機関情報公開法
	16	行政救済法一般・行政不服審査法
	17	行政不服審査法
	18	行政不服審査法・行政事件訴訟法総則行政事件訴訟法総則
	19	取消訴訟（訴訟要件）
	20	取消訴訟（訴訟要件）
	21	取消訴訟（訴訟要件）
	22	取消訴訟（審理等）
	23	取消訴訟（審理等）
	24	国家補償
	25	国家補償
	26	国家補償
	27	行政組織法
	28	公物法・地方自治法
	29	地方自治法
	30	総合演習

成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	政治学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	政治学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な政治学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治学の基礎概念、政治の概念、近代国家、国家論と政治体制
	2	政治権力、政治的イデオロギー
	3	現代社会と政治、エリート論と大衆社会論、リーダーシップ論
	4	イデオロギーと政治意識、政治文化
	5	マス・メディア、政治過程論、政党
	6	選挙制度、投票行動
	7	圧力団体、立法過程
	8	政策過程
	9	政治制度論、権力分立論、議院内閣制
	10	大統領制、政治思想と政治理論、近代政治思想の誕生、社会契約説、保守主義、功利主義、行動論政治学、現代政治思想
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	行政学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な行政学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	行政国家と福祉国家、官房学とシュタイン行政学
	2	アメリカ行政学形成の背景、政治行政二分論、正統派行政学への批判
	3	科学的管理法と古典的組織理論、人間関係論、現代組織理論
	4	日本の行政組織、日本の行政組織の作動様式、行政改革
	5	官僚制論
	6	公務員制度
	7	政策過程概要、政策形成、政策決定
	8	政策評価、予算・決算制度
	9	行政責任・行政統制、オンブズマン制度
	10	行政と情報管理、中央地方関係、日本の地方自治制度の歴史、日本の地方自治制度、地方自治の諸問題
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ミクロ経済学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	ミクロ経済学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要なミクロ経済学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	市場の働き①
	2	市場の働き②
	3	市場の働き③
	4	市場の働き④
	5	市場の働き⑤
	6	市場の働き⑥
	7	家計の行動①
	8	家計の行動②
	9	家計の行動③
	10	家計の行動④
	11	家計の行動⑤
	12	家計の行動⑥
	13	企業の行動①
	14	企業の行動②
	15	企業の行動③
	16	不完全競争市場①
	17	不完全競争市場②
	18	不完全競争市場③
	19	公共経済学①
	20	公共経済学②
	21	公共経済学③
	22	国際貿易①
	23	国際貿易②
	24	リスクの経済学とゲーム理論
	25	総合演習１
	26	総合演習２
	27	総合演習３
	28	総合演習４
	29	総合演習５
	30	総合演習６

成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マクロ経済学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	マクロ経済学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要なマクロ経済学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	第１章　マクロ経済の測定①
	2	第１章　マクロ経済の測定②
	3	第１章　マクロ経済の測定③
	4	第１章　マクロ経済の測定④
	5	第２章　短期①　経済規模①
	6	第２章　短期①　経済規模②
	7	第２章　短期①　経済規模③
	8	第２章　短期①　経済規模④
	9	第３章　短期②　貨幣と利子率①
	10	第３章　短期②　貨幣と利子率②
	11	第３章　短期②　貨幣と利子率③
	12	第４章　短期③　政策効果
	13	第５章　短期④　国際マクロ経済①
	14	第５章　短期④　国際マクロ経済②
	15	第５章　短期④　国際マクロ経済③
	16	第５章　短期④　国際マクロ経済④
	17	第６章　長期①　消費と貯蓄・投資①
	18	第６章　長期①　消費と貯蓄・投資②
	19	第６章　長期①　消費と貯蓄・投資③
	20	第７章　長期②　経済成長①
	21	第７章　長期②　経済成長②
	22	第７章　長期②　経済成長③
	23	第８章　長期③　物価と失業率
	24	第９章　長期④　物価と資産①
	25	第９章　長期④　物価と資産②
	26	第１０章　マクロ経済政策
	27	総合演習１
	28	総合演習２
	29	総合演習３
	30	総合演習４

成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財政学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	財政学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な財政学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	財政の基礎
	2	財政制度
	3	租税
	4	租税
	5	公債
	6	公債
	7	日本財政史
	8	地方財政
	9	地方財政
	10	財政事情の国際比較
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	社会学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	社会学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な社会学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会学史
	2	社会学史
	3	社会学史
	4	社会学史
	5	社会学の基礎概念
	6	社会学の基礎概念
	7	社会学の基礎概念
	8	社会集団、地域社会
	9	経営と労働
	10	社会学の現代的課題、社会調査
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合教養演習Ｉ　基礎教養	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・政治・文章理解の知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	一般教養力検定２級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験	
特記		
授業計画	1	出題科目の分野別学習１
	2	出題科目の分野別学習２
	3	出題科目の分野別学習３
	4	出題科目の分野別学習４
	5	出題科目の分野別学習５
	6	出題科目の分野別学習６
	7	出題科目の分野別学習７
	8	出題科目の分野別学習８
	9	出題科目の分野別学習９
	10	一般教養力検定２級タイプの模擬試験１
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一般教養力検定２級タイプの模擬試験２
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一般教養力検定２級タイプの模擬試験３
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一般教養力検定２級タイプの模擬試験４
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	一般教養力検定２級タイプの模擬試験５
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	一般教養力検定２級タイプの模擬試験６
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	一般教養力検定２級タイプの模擬試験７
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）

成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合教養演習Ⅱ　実践教養	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・判断推理・空間把握・文章理解・政治・経済・社会の知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	一般教養力検定１級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験	
特記		
授業計画	1	出題科目の分野別学習１
	2	出題科目の分野別学習２
	3	出題科目の分野別学習３
	4	出題科目の分野別学習４
	5	出題科目の分野別学習５
	6	出題科目の分野別学習６
	7	出題科目の分野別学習７
	8	出題科目の分野別学習８
	9	出題科目の分野別学習９
	10	一般教養力検定１級タイプの模擬試験１
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一般教養力検定１級タイプの模擬試験２
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一般教養力検定１級タイプの模擬試験３
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一般教養力検定１級タイプの模擬試験４
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	一般教養力検定１級タイプの模擬試験５
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	一般教養力検定１級タイプの模擬試験６
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	一般教養力検定１級タイプの模擬試験７
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）

成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員就職試験数理分野対策Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	解法を理解し演習を繰り返すことで、早く正確に答えを導き出せるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数理対策演習１
	2	数理対策演習２
	3	数理対策演習３
	4	数理対策演習４
	5	数理対策演習５
	6	数理対策演習６
	7	数理対策演習７
	8	数理対策演習８
	9	数理対策演習９
	10	数理対策演習１０
	11	数理対策演習１１
	12	数理対策演習１２
	13	数理対策演習１３
	14	数理対策演習１４
	15	数理対策演習１５
成績評価方法 （試験実施方法）	授業への取り組み姿勢を総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定２級に合格する	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名１
	2	訓読み・送り仮名２
	3	熟語１
	4	熟語２
	5	熟語３
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正１
	8	誤字訂正２、類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方１
	11	漢字の意味・使い方２
	12	項目別模擬試験１
	13	項目別模擬試験２
	14	直前模擬試験１
	15	直前模擬試験２
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定１級に合格する	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名・熟語１
	2	訓読み・送り仮名・熟語２
	3	同音異義・異字同訓
	4	誤字訂正、類義語・反対語
	5	漢字の意味・使い方１
	6	漢字の意味・使い方２
	7	漢字の意味・使い方３
	8	ことわざ・故事成語・慣用句　１
	9	ことわざ・故事成語・慣用句　２
	10	特殊な漢字の読み書き１
	11	特殊な漢字の読み書き２
	12	項目別模擬試験１
	13	項目別模擬試験２
	14	直前模擬試験１
	15	直前模擬試験２
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅠ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーや立ち居振舞いを学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	面接時の入退室及び自己ＰＲが出来るようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本１
	2	面接の基本２
	3	言葉遣いと身嗜み
	4	立ち居振舞いとお辞儀
	5	入退室の仕方
	6	入退室練習
	7	入退室練習
	8	入退室練習
	9	入退室練習
	10	入退室練習
	11	入退室効果測定練習
	12	入退室効果測定練習
	13	入退室効果測定練習
	14	入退室効果測定
	15	入退室効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定の成績を中心的に総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	面接試験に向けての自己分析・自己ＰＲ作成を行う	
授業の進め方	自己分析および自己ＰＲ作成をおこない、効果測定をおこなう	
達成目標	自己ＰＲが出来るようになり、自分らしさを表現できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	自己分析１
	2	自己分析２
	3	自己分析３
	4	自己分析４
	5	自己分析５
	6	作文『今まで一番頑張ったこと』
	7	自己ＰＲ作成１
	8	自己ＰＲ作成２
	9	自己ＰＲ作成３
	10	自己ＰＲ作成４
	11	自己ＰＲ作成５
	12	自己ＰＲグループ発表準備
	13	自己ＰＲグループ発表
	14	自己分析効果測定
	15	自己分析効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員模擬受験	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	模擬公務員試験を実施し実際の公務員試験の流れを把握する	
授業の進め方	履歴書作成、ＥＳ作成を行い、模擬公務員試験を実施する	
達成目標	模擬公務員試験の合格を目指す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	模擬受験（受験先確定）
	2	模擬受験（履歴書作成）
	3	模擬受験（ＥＳ作成）
	4	模擬受験（ＥＳ作成）
	5	模擬受験一次試験
	6	模擬受験一次試験
	7	模擬受験　面接練習
	8	模擬受験　面接練習
	9	模擬受験二次試験
	10	模擬受験二次試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬公務員試験の成績や授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	就職活動準備	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	３単位	
授業回数	４５回	
授業概要	公務員及び民間就職の活動前に基礎的なビジネスマナーや所作を学ぶ	
授業の進め方	座学中心ではあるが、一部実践を取り入れて進行する	
達成目標	就職活動を始めるうえでの基礎的スキルやマインドを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	就職活動の心構え
	2	現在の就職を取り巻く環境
	3	身だしなみ１（頭髪など）
	4	身だしなみ２（スーツの着こなし）
	5	正しい言葉遣い１（敬語の使用方法）
	6	正しい言葉遣い２（ビジネス会話）
	7	正しい言葉遣い３（復習および反復練習）
	8	正しい言葉遣い４（効果測定）
	9	立ち居振る舞い１（立ち姿勢・お辞儀）
	10	立ち居振る舞い２（表情・挨拶）
	11	立ち居振る舞い３（復習および反復練習）
	12	立ち居振る舞い４（効果測定）
	13	電話の掛け方１（基本所作）
	14	電話の掛け方２（実践会話）
	15	電話の掛け方３（復習および反復練習）
	16	電話の掛け方４（効果測定）
	17	ペン習字１
	18	ペン習字２
	19	ペン習字３
	20	ペン習字４
	21	エントリーシートの記入方法１（レクチャー）
	22	エントリーシートの記入方法２（経歴欄の仮作成）
	23	エントリーシートの記入方法３（自己PR等を含めた仮作成）
	24	エントリーシートの記入方法４（提出用シート作成）
	25	面接試験の評価方法１（個人面接）
	26	面接試験の評価方法２（集団面接）
	27	面接試験の評価方法３（集団討論）
	28	自己分析１
	29	自己分析２
	30	自己分析３

	31	自己PR作成１
	32	自己PR作成２
	33	自己PRの発表準備１
	34	自己PRの発表準備２
	35	効果測定
	36	求人票の見方
	37	業界研究の手法
	38	業界研究１
	39	業界研究２
	40	業界研究３
	41	業界研究の発表準備１
	42	業界研究の発表準備２
	43	業界研究の発表準備３
	44	業界研究の発表準備４
	45	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	トレーニング実習	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	実務経験者の講師をお招きし、その講義から得た知識・技能で実習を行う	
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・球技などの実習を行う。	
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う	
教科書	なし	
特記	元横浜消防教官鎌田氏による消防及び公安職に求められる体力錬成	
授業計画	1	公安職 職種研究
	2	公安職 体力試験と身体検査
	3	実務経験者によるトレーニング講座
	4	筋力トレーニング
	5	筋力トレーニング
	6	筋力トレーニング
	7	筋力トレーニング
	8	筋力トレーニング
	9	筋力トレーニング
	10	筋力トレーニング
	11	筋力トレーニング
	12	筋力トレーニング
	13	筋力トレーニング
	14	筋力トレーニング
	15	筋力トレーニング
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅰ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	実務経験者の講義を受け、研究および発表を通じて地方行政の取り組みを学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	地方行政に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、グループワークを通じて組織での 仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	東京都品川区の職員による地方行政の実務経験に基づく講義と演習	
授業計画	1	地方行政の仕組みと仕事内容（講義）
	2	諸問題に対する地方自治体の取り組み（講義）
	3	課題研究１
	4	課題研究２
	5	課題研究３
	6	研究発表準備１
	7	研究発表準備２
	8	研究発表（プレゼンテーション）
	9	地方公務員に求められる資質（講義）
	10	職業実務演習
成績評価方法 （試験実施方法）	研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評を基に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	官公庁(国家省庁等)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者（国家省庁等）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（国家省庁）による講義を基にした演習	
授業計画	1	官庁訪問の仕組み
	2	省庁の仕事内容
	3	官公庁講義１
	4	官公庁講義２
	5	官公庁講義３
	6	研究レポートの作成１
	7	研究レポートの作成２
	8	研究レポートの作成３
	9	研究レポートの作成４
	10	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅳ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	実務経験の豊富な講師をお招きし、その講義から得た知識を基に消防官職種研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（消防官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	元横浜消防教官鎌田氏による消防及び公安職に関する研究	
授業計画	1	消防官の仕事内容
	2	実務者講義１（消防官に求められる資質）
	3	研究レポート（消防官に求められる資質）
	4	レポートの検証
	5	実務者講義２（自助・共助・公助）
	6	研究レポート（自助・共助・公助）
	7	レポートの検証
	8	実務者講義３（消防と我が人生）
	9	研究レポート（消防と我が人生）
	10	レポートの検証
成績評価方法 （試験実施方法）	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅴ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	官公庁(国家公安職)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者（国家公安職）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（国家公安職）による講義を基にした演習	
授業計画	1	公安職の仕事内容
	2	公安職に求められる資質
	3	研究レポートの作成１
	4	研究レポートの作成２
	5	研究レポートの作成３
	6	研究レポートの作成４
	7	研究レポートの作成５
	8	研究レポートの作成６
	9	研究レポートの作成７
	10	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員　基礎情報工学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	情報処理に活用することを前提とした数学知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ハードウェアⅠ
	2	基礎理論
	3	ハードウェアⅡ
	4	ソフトウェア
	5	アルゴリズム
	6	データベース
	7	ネットワーク
	8	セキュリティ
	9	システム構成要素
	10	マルチメディア
	11	システム開発
	12	マネジメント
	13	ストラテジ
	14	問題演習・解説
	15	問題演習・解説
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員　IT基礎知識	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	デジタル枠での採用試験への対応を前提としたIT知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	ITパスポートレベルの情報技術知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	システム戦略、システム開発技術
	2	ソフトウェア開発管理技術
	3	プロジェクトマネジメント
	4	システム監査
	5	基礎理論
	6	アルゴリズムとプログラミング
	7	コンピュータ構成要素
	8	システム構成要素
	9	ソフトウェア
	10	ハードウェア
	11	ヒューマンインターフェース
	12	マルチメディア
	13	データベース
	14	ネットワーク
	15	セキュリティ
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	会計学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	会計学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な会計学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の目的、取引・仕訳・勘定・試算表、等
	2	株式会社の資本、決算
	3	企業会計の基礎、一般原則、損益会計
	4	資産会計
	5	負債会計、純資産、財務諸表
	6	財表分析、連結財務諸表、為替換算会計、税効果会計、企業結合会計
	7	会計学問題演習１
	8	会計学問題演習２
	9	会計学問題演習３
	10	会計学問題演習４
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	社会事情	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	社会事情の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な社会事情の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	教育、文化、科学、情報
	2	警察、消防、環境、防災
	3	食料農業、観光、交通
	4	労働、経済
	5	国際組織、国際会議
	6	世界情勢、各国動向
	7	社会事情問題演習１
	8	社会事情問題演習２
	9	社会事情問題演習３
	10	社会事情問題演習４
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経済事情	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	経済事情の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済事情の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	日本経済事情①
	2	日本経済事情②
	3	日本経済事情③
	4	日本経済事情④
	5	世界経済事情①
	6	世界経済事情②
	7	経済事情問題演習１
	8	経済事情問題演習２
	9	経済事情問題演習３
	10	経済事情問題演習４
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国際関係	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	国際関係の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な国際関係の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	国際関係理論
	2	国際機関1
	3	国際機関2
	4	戦後国際政治史
	5	各地域の政治情勢と紛争、国際経済
	6	地域機構、日本外交史
	7	国際関係問題演習１
	8	国際関係問題演習２
	9	国際関係問題演習３
	10	国際関係問題演習４
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経営学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	経営学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経営学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	伝統的管理論、人間関係論
	2	モチベーション論、近代組織論
	3	現代企業論、経営組織論
	4	経営戦略論
	5	日本的経営、生産管理・品質管理
	6	イノベーション論・製品開発論、マーケティング、企業財務論
	7	経営学問題演習１
	8	経営学問題演習２
	9	経営学問題演習３
	10	経営学問題演習４
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	専門科目総合演習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	専門科目全般の問題演習による総合力の強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着	
教科書	科目別答案練習、オリジナルテキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	専門科目総合演習１
	2	専門科目総合演習２
	3	専門科目総合演習３
	4	専門科目総合演習４
	5	専門科目総合演習５
	6	専門科目総合演習６
	7	専門科目総合演習７
	8	専門科目総合演習８
	9	専門科目総合演習９
	10	専門科目総合演習１０
	11	専門科目総合演習１１
	12	専門科目総合演習１２
	13	専門科目総合演習１３
	14	専門科目総合演習１４
	15	専門科目総合演習１５
	16	専門科目総合演習１６
	17	専門科目総合演習１７
	18	専門科目総合演習１８
	19	専門科目総合演習１９
	20	専門科目総合演習２０
	21	専門科目総合演習２１
	22	専門科目総合演習２２
	23	専門科目総合演習２３
	24	専門科目総合演習２４
	25	専門科目総合演習２５
	26	専門科目総合演習２６
	27	専門科目総合演習２７
	28	専門科目総合演習２８
	29	専門科目総合演習２９
	30	専門科目総合演習３０
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験得点を中心に取り組み姿勢等を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ＩＴリテラシ			
実務家教員				
学部・学科	法律行政科（２年制）			
履修年次	１年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
単位数	４単位			
授業回数	６０回			
授業概要	ネットワーク、セキュリティの知識とコンピュータの基本操作を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	社会人として必要な情報リテラシの基礎を身につける			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	コンピュータシステムの構成①	31	項目別問題演習⑦
	2	コンピュータシステムの構成②	32	項目別問題演習⑧
	3	コンピュータシステムの構成③	33	項目別問題演習⑨
	4	コンピュータシステムの構成④	34	項目別問題演習⑩
	5	ネットワークテクノロジ①	35	項目別問題演習⑪
	6	ネットワークテクノロジ②	36	項目別問題演習⑫
	7	ネットワークテクノロジ③	37	項目別問題演習⑬
	8	ネットワークテクノロジ④	38	項目別問題演習⑭
	9	ネットワークテクノロジ⑤	39	項目別問題演習⑮
	10	ネットワークの構築と運用①	40	項目別問題演習⑯
	11	ネットワークの構築と運用②	41	項目別問題演習⑰
	12	ネットワークの構築と運用③	42	項目別問題演習⑱
	13	ネットワークの構築と運用④	43	直前答案練習①
	14	ネットワークの構築と運用⑤	44	直前答案練習②
	15	情報セキュリティ①	45	直前答案練習③
	16	情報セキュリティ②	46	直前答案練習④
	17	情報セキュリティ③	47	直前答案練習⑤
	18	情報セキュリティ④	48	直前答案練習⑥
	19	情報セキュリティ⑤	49	直前答案練習⑦
	20	情報セキュリティ⑥	50	直前答案練習⑧
	21	情報セキュリティ⑦	51	直前答案練習⑨
	22	情報セキュリティ⑧	52	直前答案練習⑩
	23	情報セキュリティ⑨	53	直前答案練習⑪
	24	情報セキュリティ⑩	54	直前答案練習⑫
	25	項目別問題演習①	55	直前答案練習⑬
	26	項目別問題演習②	56	直前答案練習⑭
	27	項目別問題演習③	57	直前答案練習⑮
	28	項目別問題演習④	58	直前答案練習⑯
	29	項目別問題演習⑤	59	直前答案練習⑰
	30	項目別問題演習⑥	60	直前答案練習⑱
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Power Point基礎	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義および演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら操作力を身につけ、プレゼンテーションを実践する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションの企画
	2	分かりやすいストーリー構成
	3	必要な情報の収集
	4	センスアップするレイアウトデザイン
	5	視覚に訴えるチャート化
	6	訴求力を上げるカラー化
	7	数値をアピールする表・グラフ活用
	8	イメージを伝えるイラスト・写真活用
	9	発表で魅せるアニメーション
	10	自信を高める万全な準備
	11	メッセージが伝わる発表スキル
	12	信頼を得る質疑応答
	13	プレゼンテーション準備
	14	効果測定①
	15	効果測定②
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	電卓の使い方、端数の取り扱い
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel基礎	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用方法を習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①
	2	ワークシートやブックの作成と管理②
	3	セルやセル範囲のデータの管理①
	4	セルやセル範囲のデータの管理②
	5	テーブルの作成①
	6	テーブルの作成②
	7	関数を使用してのデータ集計①
	8	関数を使用してのデータ集計②
	9	関数を使用しての条件付き計算①
	10	関数を使用しての条件付き計算②
	11	関数を使用した文字列の整形や変更①
	12	関数を使用した文字列の整形や変更②
	13	グラフの作成①
	14	グラフの作成②
	15	グラフの書式設定①
	16	グラフの書式設定②
	17	オブジェクトの挿入や書式設定①
	18	オブジェクトの挿入や書式設定②
	19	模擬テスト①
	20	模擬テスト②
	21	模擬テスト③
	22	模擬テスト④
	23	模擬テスト⑤
	24	模擬テスト⑥
	25	模擬テスト⑦
	26	模擬テスト⑧
	27	模擬テスト⑨
	28	模擬テスト⑩
	29	模擬テスト⑪
	30	模擬テスト⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	業界・企業研究実践	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び実習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	自分の価値観に合った企業選びができる	
授業の進め方	仕事や会社選びの基礎知識を身につけた上で、業界・企業研究を体系的に学ぶ	
達成目標	企業の方のセミナーを通して自分を理解し、業界を理解し、企業を選べるようになる	
教科書	レジュメ	
特記		
授業計画	1	仕事・会社選びの基礎知識①
	2	仕事・会社選びの基礎知識②
	3	仕事・会社選びの基礎知識③
	4	業界研究の基本（業界をどう見るか）①
	5	業界研究の基本（業界をどう見るか）②
	6	業界研究の基本（業界をどう見るか）③
	7	企業研究の基本（ビジネスモデルを理解する）
	8	企業の比較（業界セミナー）①
	9	企業の比較（業界セミナー）②
	10	企業の比較（業界セミナー）③
	11	企業の比較（業界セミナー）④
	12	企業の比較（業界セミナー）⑤
	13	企業の比較（業界セミナー）⑥
	14	企業の比較（業界セミナー）⑦
	15	振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅶ　教養科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	問題演習を通じて教養科目全体の総復習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	公務に必要な一般教養の幅広い知識を定着させる	
教科書	スタンダード問題集・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	数的推理問題演習①
	2	社会科学問題演習①
	3	数的推理問題演習②
	4	自然科学問題演習①
	5	数的推理問題演習③
	6	人文科学問題演習①
	7	数的推理問題演習④
	8	社会科学問題演習②
	9	数的推理問題演習⑤
	10	自然科学問題演習②
	11	判断推理問題演習①
	12	人文科学問題演習②
	13	判断推理問題演習②
	14	社会科学問題演習③
	15	判断推理問題演習③
	16	自然科学問題演習③
	17	判断推理問題演習④
	18	人文科学問題演習③
	19	判断推理問題演習⑤
	20	社会科学問題演習④
	21	図形空間把握演習①
	22	自然科学問題演習④
	23	図形空間把握演習②
	24	人文科学問題演習④
	25	図形空間把握演習③
	26	社会科学問題演習⑤
	27	図形空間把握演習④
	28	自然科学問題演習⑤
	29	図形空間把握演習⑤
	30	人文科学問題演習⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への取り組み姿勢を総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたスキルを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ビジネスマナー学習のオリエンテーション
	2	職場のマナー
	3	敬語と挨拶
	4	敬語と挨拶
	5	接遇マナー
	6	接客マナー
	7	営業マナー
	8	商品説明
	9	商品説明
	10	商品説明（プレゼンテーション）
	11	商品説明（プレゼンテーション）
	12	クレーム対応
	13	社会人マナー
	14	電話応対基礎編
	15	電話応対基礎編
	16	電話応対基礎編
	17	電話応対基礎編
	18	電話応対応用編（伝言）
	19	電話応対応用編（伝言）
	20	電話応対応用編（伝言）
	21	電話応対応用編（伝言）
	22	第１回効果測定
	23	第１回効果測定の検証と第２回効果測定の準備
	24	第２回効果測定
	25	第２回効果測定の検証と第３回効果測定の準備
	26	第３回効果測定
	27	冠婚葬祭のマナー
	28	郵便のマナー
	29	電話での道案内
	30	クレーム対応
成績評価方法 （試験実施方法）	実技による効果測定で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ｉ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCEL等の操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	WORDの基本操作１
	2	WORDの基本操作２
	3	WORDの基本操作３
	4	WORDの基本操作４
	5	WORDの基本操作５
	6	WORD効果測定
	7	EXCEL基本操作１
	8	EXCEL基本操作２
	9	EXCEL基本操作３
	10	EXCEL基本操作４
	11	EXCEL基本操作５
	12	EXCEL効果測定
	13	POWERPOINTの基本操作１
	14	POWERPOINTの基本操作２
	15	POWERPOINTの基本操作３
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政研究	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究・発表を通じて防災への理解を深める	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	災害の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	防衛省職員による防災に関する実務経験を基にした講義と実習	
授業計画	1	災害対策の枠組み（講義）
	2	災害対策の実例（講義）
	3	課題研究１
	4	課題研究２
	5	課題研究３
	6	課題研究４
	7	課題研究５
	8	課題研究６
	9	研究発表シナリオ作成１
	10	研究発表シナリオ作成２
	11	研究発表準備１
	12	研究発表準備２
	13	研究発表プレゼンテーション
	14	研究発表プレゼンテーション
	15	プレゼンテーションのフィードバック講義
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評を基に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義及び演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	オリジナルテキスト、外販テキスト	
特記		
授業計画	1	マーケティングと顧客満足
	2	マーケティング分析方法①
	3	マーケティング分析方法②
	4	マーケティングと財務知識①
	5	マーケティングと財務知識②
	6	マーケティングと財務知識③
	7	マーケティングと財務知識④
	8	マーケティング手法①
	9	マーケティング手法②
	10	確認テスト
	11	事例から学ぶマーケティング①
	12	事例から学ぶマーケティング②
	13	事例から学ぶマーケティング③
	14	事例から学ぶマーケティング④
	15	事例から学ぶマーケティング⑤
	16	事例から学ぶマーケティング⑥
	17	事例から学ぶマーケティング⑦
	18	事例から学ぶマーケティング⑧
	19	事例から学ぶマーケティング⑨
	20	事例から学ぶマーケティング⑩
	21	マーケティング演習①
	22	マーケティング演習②
	23	マーケティング演習③
	24	マーケティング演習④
	25	マーケティング演習⑤
	26	マーケティング演習⑥
	27	マーケティング演習⑦
	28	マーケティング演習⑧
	29	マーケティング演習⑨
	30	マーケティング演習⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業研究・発表	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する	
教科書	オリジナルテキスト、外販テキスト	
特記		
授業計画	1	企画作成①
	2	企画作成②
	3	企画作成③
	4	企画作成④
	5	企画作成⑤
	6	中間発表①
	7	中間発表②
	8	企画のブラッシュアップ①
	9	企画のブラッシュアップ②
	10	企画のブラッシュアップ③
	11	企画のブラッシュアップ④
	12	企画のブラッシュアップ⑤
	13	企画のブラッシュアップ⑥
	14	企画のブラッシュアップ⑦
	15	企画のブラッシュアップ⑧
	16	オンラインプレゼン方法①
	17	オンラインプレゼン方法②
	18	オンラインプレゼン方法③
	19	企画のブラッシュアップ⑨
	20	企画のブラッシュアップ⑩
	21	企画のブラッシュアップ⑪
	22	企画のブラッシュアップ⑫
	23	企画のブラッシュアップ⑬
	24	企画のブラッシュアップ⑭
	25	企画のブラッシュアップ⑮
	26	企画のブラッシュアップ⑯
	27	企画発表（校内）①
	28	企画発表（校内）②
	29	企画発表（企業向け）①
	30	企画発表（企業向け）②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論
	2	功利主義、プラグマティズム、実存主義
	3	日本の思想家、諸子百家
	4	西洋美術、西洋文学、西洋音楽、西洋建築
	5	江戸時代までの日本文学、明治時代以降の日本文学
	6	人文科学演習
	7	人文科学演習
	8	人文科学演習
	9	人文科学演習
	10	人文科学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	理数系科目の基礎を幅広く総合的に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生物（生体の構造、生体内の代謝、生殖と発生）
	2	生物（遺伝と変異、刺激の需要と反応）
	3	生物（内部環境の恒常性と調節、からだの防衛反応）
	4	地学（気象現象、日本の四季）
	5	地学（太陽系と宇宙の構造、太陽系と惑星）
	6	物理（力１、力２、運動方程式）
	7	物理（電気、電気と磁力）
	8	化学（物質の構造、物質の状態）
	9	化学（物質の変化）
	10	自然科学演習
成績評価方法 （試験実施方法）	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	数と式、二次方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身に着ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	方程式
	3	関数
	4	微分積分
	5	式と図形、不等式と領域
	6	指数、対数
	7	三角関数、ベクトル
	8	数と体系
	9	数学演習
	10	数学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　数的処理Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	スタンダード問題集、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	論理、集合の要素の個数
	2	順序
	3	対応
	4	位置と方位
	5	折り紙、回転の軌跡
	6	正多面体・展開図
	7	平面図形の構成、サイコロ
	8	方程式・不等式、整数・計算パズル
	9	割合と比
	10	資料解釈
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　数的処理Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	スタンダード問題集、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	勝ち負け、カード・ゲーム
	2	ウソの発言、推理・手順、暗号
	3	見取り図と投影図、積木
	4	立体の切断・回転体、一筆書き
	5	平面図形の軽量
	6	立体図形の軽量
	7	速さ
	8	仕事算
	9	場合の数、確率
	10	資料解釈
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　知識系科目総合Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	問題演習を通じ、知識系科目の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	社会科学分野に関するより幅広い知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	政治　基本理念、政治制度
	2	政治　基本的人権
	3	政治　国会と内閣と裁判所の機構と運営
	4	政治　地方自治制度、選挙制度
	5	経済　現代の企業と市場
	6	経済　国民所得と通貨制度
	7	経済　金融政策と財政政策
	8	経済　貿易と国際経済の動向
	9	社会　労働問題と社会保障
	10	社会　環境問題と国際関係
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　知識系科目総合Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	問題演習を通じ、知識系科目の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	人文科学分野に関するより幅広い知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	日本史　古代～中世
	2	日本史　近世～近代
	3	日本史　現代
	4	世界史　東洋史
	5	世界史　第二次世界大戦
	6	世界史　近代ヨーロッパ～第一次世界大戦
	7	地理　世界の地形・気候
	8	地理　世界の工業・資源
	9	地理　日本地誌
	10	地理　世界地誌
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　数的処理本試験対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	数的分野全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策１
	2	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策２
	3	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策３
	4	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策４
	5	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策５
	6	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策６
	7	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策７
	8	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策８
	9	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策９
	10	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策１０
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　知識系科目本試験対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	知識系科目全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策１
	2	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策２
	3	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策３
	4	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策４
	5	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策５
	6	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策６
	7	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策７
	8	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策８
	9	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策９
	10	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策１０
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合答案練習Ｉ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	５単位	
授業回数	７５回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	基礎的な内容の50題の模擬試験で30点以上を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験①
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	基礎的なレベルの模擬試験②
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	基礎的なレベルの模擬試験③
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	基礎的なレベルの模擬試験④
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	基礎的なレベルの模擬試験⑤
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	基礎的なレベルの模擬試験⑥
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	基礎的なレベルの模擬試験⑦
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	基礎的なレベルの模擬試験⑧
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	基礎的なレベルの模擬試験⑨
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	基礎的なレベルの模擬試験⑩
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
	31	基礎的なレベルの模擬試験⑪
	32	模擬試験の解説（知能系科目）
	33	模擬試験の解説（知識系科目）
	34	基礎的なレベルの模擬試験⑫
	35	模擬試験の解説（知能系科目）
	36	模擬試験の解説（知識系科目）
	37	一部応用レベルの問題も含む模擬試験①
	38	模擬試験の解説（知能系科目）
	39	模擬試験の解説（知識系科目）
	40	一部応用レベルの問題も含む模擬試験②
	41	模擬試験の解説（知能系科目）
	42	模擬試験の解説（知識系科目）
	43	一部応用レベルの問題も含む模擬試験③
	44	模擬試験の解説（知能系科目）
	45	模擬試験の解説（知識系科目）
	46	一部応用レベルの問題も含む模擬試験④
	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	49	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑤
	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	52	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥
	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	55	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑦
	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	58	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑧
	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	60	模擬試験の解説（知識系科目）
	61	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑨
	62	模擬試験の解説（知能系科目）
	63	模擬試験の解説（知識系科目）
	64	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑩
	65	模擬試験の解説（知能系科目）
	66	模擬試験の解説（知識系科目）
	67	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑪
	68	模擬試験の解説（知能系科目）
	69	模擬試験の解説（知識系科目）
	70	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫
	71	模擬試験の解説（知能系科目）
	72	模擬試験の解説（知識系科目）
	73	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑬
	74	模擬試験の解説（知能系科目）
	75	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践答案練習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	基礎的な内容に一部実践的な問題を加えた50題の模擬試験で30点以上を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験①
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	基礎的なレベルの模擬試験②
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	基礎的なレベルの模擬試験③
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	一部応用レベルの問題を含む模擬試験①
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一部応用レベルの問題を含む模擬試験②
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一部応用レベルの問題を含む模擬試験③
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一部応用レベルの問題を含む模擬試験④
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	実戦レベルの問題を含む模擬試験①
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	実戦レベルの問題を含む模擬試験②
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	実戦レベルの問題を含む模擬試験③
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	直前答案練習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	６単位	
授業回数	９０回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	国家公務員タイプの模擬試験１
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	国家公務員タイプの模擬試験２
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	国家公務員タイプの模擬試験３
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	国家公務員タイプの模擬試験４
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	国家公務員タイプの模擬試験５
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	国家公務員タイプの模擬試験６
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	国家公務員タイプの模擬試験７
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	国家公務員タイプの模擬試験８
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	国家公務員タイプの模擬試験９
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	国家公務員タイプの模擬試験10
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
	31	国家公務員タイプの模擬試験11
	32	模擬試験の解説（知能系科目）
	33	模擬試験の解説（知識系科目）
	34	国家公務員タイプの模擬試験12
	35	模擬試験の解説（知能系科目）
	36	模擬試験の解説（知識系科目）
	37	国家公務員タイプの模擬試験13
	38	模擬試験の解説（知能系科目）
	39	模擬試験の解説（知識系科目）
	40	地方公務員タイプの模擬試験１
	41	模擬試験の解説（知能系科目）
	42	模擬試験の解説（知識系科目）
	43	地方公務員タイプの模擬試験２
	44	模擬試験の解説（知能系科目）
	45	模擬試験の解説（知識系科目）
	46	地方公務員タイプの模擬試験３
	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	49	地方公務員タイプの模擬試験４
	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	52	地方公務員タイプの模擬試験５
	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	55	地方公務員タイプの模擬試験６
	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	58	地方公務員タイプの模擬試験７
	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	60	模擬試験の解説（知識系科目）
	61	地方公務員タイプの模擬試験８
	62	模擬試験の解説（知能系科目）
	63	模擬試験の解説（知識系科目）
	64	地方公務員タイプの模擬試験９
	65	模擬試験の解説（知能系科目）
	66	模擬試験の解説（知識系科目）
	67	地方公務員タイプの模擬試験10
	68	模擬試験の解説（知能系科目）
	69	模擬試験の解説（知識系科目）
	70	地方公務員タイプの模擬試験11
	71	模擬試験の解説（知能系科目）
	72	模擬試験の解説（知識系科目）
	73	地方公務員タイプの模擬試験12
	74	模擬試験の解説（知能系科目）
	75	模擬試験の解説（知識系科目）
	76	地方公務員タイプの模擬試験13
	77	模擬試験の解説（知能系科目）
	78	模擬試験の解説（知識系科目）
	79	地方公務員タイプの模擬試験14
	80	模擬試験の解説（知能系科目）
	81	模擬試験の解説（知識系科目）
	82	地方公務員タイプの模擬試験15
	83	模擬試験の解説（知能系科目）
	84	模擬試験の解説（知識系科目）
	85	地方公務員タイプの模擬試験16
	86	模擬試験の解説（知能系科目）
	87	模擬試験の解説（知識系科目）
	88	地方公務員タイプの模擬試験17
	89	模擬試験の解説（知能系科目）
	90	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	直前答案練習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	４単位	
授業回数	６０回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	地方公務員タイプの模擬試験１
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	地方公務員タイプの模擬試験２
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	地方公務員タイプの模擬試験３
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	地方公務員タイプの模擬試験４
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	地方公務員タイプの模擬試験５
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	地方公務員タイプの模擬試験６
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	地方公務員タイプの模擬試験７
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	地方公務員タイプの模擬試験８
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	地方公務員タイプの模擬試験９
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	地方公務員タイプの模擬試験10
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
	31	地方公務員タイプの模擬試験11
	32	模擬試験の解説（知能系科目）
	33	模擬試験の解説（知識系科目）
	34	地方公務員タイプの模擬試験12
	35	模擬試験の解説（知能系科目）
	36	模擬試験の解説（知識系科目）
	37	地方公務員タイプの模擬試験13
	38	模擬試験の解説（知能系科目）
	39	模擬試験の解説（知識系科目）
	40	地方公務員タイプの模擬試験14
	41	模擬試験の解説（知能系科目）
	42	模擬試験の解説（知識系科目）
	43	地方公務員タイプの模擬試験15
	44	模擬試験の解説（知能系科目）
	45	模擬試験の解説（知識系科目）
	46	地方公務員タイプの模擬試験16
	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	49	地方公務員タイプの模擬試験17
	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	52	地方公務員タイプの模擬試験18
	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	55	地方公務員タイプの模擬試験19
	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	58	地方公務員タイプの模擬試験20
	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	60	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	直前答案練習Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	地方公務員タイプの模擬試験１
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	地方公務員タイプの模擬試験２
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	地方公務員タイプの模擬試験３
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	地方公務員タイプの模擬試験４
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	地方公務員タイプの模擬試験５
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ	
授業の進め方	１項目１５分程度で、重要ワードを軸にその内容を解説し、問題演習を行う	
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事（政治分野１）
	2	時事（政治分野２）
	3	時事（政治分野３）
	4	時事（経済分野１）
	5	時事（経済分野２）
	6	時事（文化１）
	7	時事（文化２）
	8	時事（文化３）
	9	時事（科学１）
	10	時事（科学２）
	11	時事（科学３）
	12	時事（科学４）
	13	時事（科学５）
	14	時事（国際問題１）
	15	時事（国際問題２）
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事研究	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する	
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる	
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	情報収集と考察　テーマ１
	2	情報収集と考察　テーマ２
	3	情報収集と考察　テーマ３
	4	情報収集と考察　テーマ４
	5	情報収集と考察　テーマ５
	6	情報収集と考察　テーマ６
	7	情報収集と考察　テーマ７
	8	情報収集と考察　テーマ８
	9	情報収集と考察　テーマ９
	10	情報収集と考察　テーマ１０
	11	情報収集と考察　テーマ１１
	12	情報収集と考察　テーマ１２
	13	情報収集と考察　テーマ１３
	14	情報収集と考察　テーマ１４
	15	情報収集と考察　テーマ１５
	16	情報収集と考察　テーマ１６
	17	情報収集と考察　テーマ１７
	18	情報収集と考察　テーマ１８
	19	情報収集と考察　テーマ１９
	20	情報収集と考察　テーマ２０
	21	情報収集と考察　テーマ２１
	22	情報収集と考察　テーマ２２
	23	情報収集と考察　テーマ２３
	24	情報収集と考察　テーマ２４
	25	情報収集と考察　テーマ２５
	26	情報収集と考察　テーマ２６
	27	情報収集と考察　テーマ２７
	28	情報収集と考察　テーマ２８
	29	情報収集と考察　テーマ２９
	30	情報収集と考察　テーマ３０
成績評価方法 （試験実施方法）	提出物の内容を評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員就職試験数理分野対策Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	解法を理解し演習を繰り返すことで、早く正確に答えを導き出せるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数理対策応用演習１
	2	数理対策応用演習２
	3	数理対策応用演習３
	4	数理対策応用演習４
	5	数理対策応用演習５
	6	数理対策応用演習６
	7	数理対策応用演習７
	8	数理対策応用演習８
	9	数理対策応用演習９
	10	数理対策応用演習１０
	11	数理対策応用演習１１
	12	数理対策応用演習１２
	13	数理対策応用演習１３
	14	数理対策応用演習１４
	15	数理対策応用演習１５
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への取り組み姿勢を総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザイン　公務員春試験	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習	
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する	
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	受験職種研究１（職種①）
	2	受験職種研究２（職種①）
	3	受験職種研究３（職種①）
	4	模擬個人面接１（職種①）
	5	模擬個人面接２（職種①）
	6	模擬個人面接３（職種①）
	7	受験職種研究４（職種②）
	8	受験職種研究５（職種②）
	9	受験職種研究６（職種②）
	10	模擬個人面接４（職種②）
	11	模擬個人面接５（職種②）
	12	模擬個人面接６（職種②）
	13	受験職種研究７（職種③）
	14	模擬個人面接７（職種③）
	15	模擬個人面接８（職種③）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザイン　公務員秋試験	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習	
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する	
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	受験職種研究１（職種①）
	2	受験職種研究２（職種①）
	3	受験職種研究３（職種①）
	4	模擬個人面接１（職種①）
	5	模擬個人面接２（職種①）
	6	模擬個人面接３（職種①）
	7	受験職種研究４（職種②）
	8	受験職種研究５（職種②）
	9	受験職種研究６（職種②）
	10	模擬個人面接４（職種②）
	11	模擬個人面接５（職種②）
	12	模擬個人面接６（職種②）
	13	受験職種研究７（職種③）
	14	受験職種研究８（職種③）
	15	受験職種研究９（職種③）
	16	模擬個人面接７（職種③）
	17	模擬個人面接８（職種③）
	18	模擬個人面接９（職種③）
	19	受験職種研究１０（職種④）
	20	受験職種研究１１（職種④）
	21	受験職種研究１２（職種④）
	22	模擬個人面接１０（職種④）
	23	模擬個人面接１１（職種④）
	24	模擬個人面接１２（職種④）
	25	受験職種研究１３（職種⑤）
	26	受験職種研究１４（職種⑤）
	27	受験職種研究１５（職種⑤）
	28	模擬個人面接１３（職種⑤）
	29	模擬個人面接１４（職種⑤）
	30	模擬個人面接１５（職種⑤）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員適性検査演習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性試験パターン１の解答方法
	2	適性試験パターン１の練習
	3	適性試験パターン２の解答方法
	4	適性試験パターン２の練習
	5	適性試験パターン３の解答方法
	6	適性試験パターン３の練習
	7	適性試験練習１
	8	適性試験練習２
	9	適性試験練習３
	10	適性試験練習４
	11	適性試験練習５
	12	適性試験練習６
	13	適性試験練習７
	14	適性試験練習８
	15	適性試験練習９
	16	適性試験練習１０
	17	適性試験練習１１
	18	適性試験練習１２
	19	適性試験練習１３
	20	適性試験練習１４
	21	模擬試験（適性試験）１
	22	模擬試験（適性試験）２
	23	模擬試験（適性試験）３
	24	模擬試験（適性試験）４
	25	模擬試験（適性試験）５
	26	模擬試験（適性試験）６
	27	模擬試験（適性試験）７
	28	模擬試験（適性試験）８
	29	模擬試験（適性試験）９
	30	模擬試験（適性試験）１０
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性試験パターン１の解答方法
	2	適性試験パターン１の練習
	3	適性試験パターン２の解答方法
	4	適性試験パターン２の練習
	5	適性試験パターン３の解答方法
	6	適性試験パターン３の練習
	7	適性試験練習１
	8	適性試験練習２
	9	適性試験練習３
	10	適性試験練習４
	11	適性試験練習５
	12	適性試験練習６
	13	模擬試験（適性試験）１
	14	模擬試験（適性試験）２
	15	模擬試験（適性試験）３
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員教養論作文対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	公務員初級試験を見据えての文章作成スキルの習得	
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う	
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論作文の書き方と正しい用紙の使い方
	2	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習１
	3	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習２
	4	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習３
	5	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習４
	6	作文練習１
	7	作文練習２
	8	作文練習３
	9	作文練習４
	10	作文練習５
	11	作文練習６
	12	作文練習７
	13	作文練習８
	14	作文練習９
	15	作文練習１０
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公官庁講話	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める	
授業の進め方	現役公務員の話を聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする	
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する	
教科書	なし	
特記	国家省庁、国家公安、地方行政、警察官、消防官など幅広い職種の現職公務員の実務経験に基づく講義	
授業計画	1	職種別の業務内容、試験内容に関する講義
	2	受験手続に関する講義
	3	職種別ガイダンス１
	4	職種別ガイダンス２
	5	職種別ガイダンス３
	6	日程別受験先選択の為の講義
	7	職種別ガイダンス４
	8	職種別ガイダンス５
	9	職種別ガイダンス６
	10	職種別ガイダンス７
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度などによって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員倫理	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	公務人材開発協会より講師をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ	
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する	
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	公官庁の研修を多く手掛ける公務人材開発協会による講義と演習	
授業計画	1	税制の理解①
	2	税制の理解②
	3	税制の理解③
	4	税制に関するレポート作成
	5	公務員の倫理と服務規程①
	6	公務員の倫理と服務規程②
	7	公務員の倫理と服務規程③
	8	服務規定に関するレポート作成①
	9	服務規定に関するレポート作成②
	10	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	提出レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法律研究	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題について研究し、研究レポートを作成する	
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	トゥモロー法律事務所松本知朗弁護士による弁護士としての実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	法律概論
	2	民法①（講義）
	3	民法課題研究
	4	民法②（講義）
	5	民法課題研究
	6	憲法①（講義）
	7	憲法②（講義）
	8	憲法課題研究
	9	行政法①（講義）
	10	行政法②（講義）
	11	行政法課題研究
	12	刑法①（講義）
	13	刑法課題研究
	14	刑法②（講義）
	15	刑法課題研究
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果をまとめたレポートの内容で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級答案練習Ｉ　専門科目	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、専門科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	専門模擬試験１
	2	専門模擬試験２
	3	専門模擬試験３
	4	専門模擬試験４
	5	専門模擬試験５
	6	専門模擬試験６
	7	専門模擬試験７
	8	専門模擬試験８
	9	専門模擬試験９
	10	専門模擬試験１０
	11	専門模擬試験１１
	12	専門模擬試験１２
	13	専門模擬試験１３
	14	専門模擬試験１４
	15	専門模擬試験１５
	16	専門模擬試験１６
	17	専門模擬試験１７
	18	専門模擬試験１８
	19	専門模擬試験１９
	20	専門模擬試験２０
	21	専門模擬試験２１
	22	専門模擬試験２２
	23	専門模擬試験２３
	24	専門模擬試験２４
	25	専門模擬試験２５
	26	専門模擬試験２６
	27	専門模擬試験２７
	28	専門模擬試験２８
	29	専門模擬試験２９
	30	専門模擬試験３０
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級答案練習Ⅱ　専門科目	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	２単位	
授業回数	３０回	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、専門科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	専門模擬試験１
	2	専門模擬試験２
	3	専門模擬試験３
	4	専門模擬試験４
	5	専門模擬試験５
	6	専門模擬試験６
	7	専門模擬試験７
	8	専門模擬試験８
	9	専門模擬試験９
	10	専門模擬試験１０
	11	専門模擬試験１１
	12	専門模擬試験１２
	13	専門模擬試験１３
	14	専門模擬試験１４
	15	専門模擬試験１５
	16	専門模擬試験１６
	17	専門模擬試験１７
	18	専門模擬試験１８
	19	専門模擬試験１９
	20	専門模擬試験２０
	21	専門模擬試験２１
	22	専門模擬試験２２
	23	専門模擬試験２３
	24	専門模擬試験２４
	25	専門模擬試験２５
	26	専門模擬試験２６
	27	専門模擬試験２７
	28	専門模擬試験２８
	29	専門模擬試験２９
	30	専門模擬試験３０
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級答案練習Ⅲ　教養科目	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、教養科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	教養模擬試験１
	2	教養模擬試験２
	3	教養模擬試験３
	4	教養模擬試験４
	5	教養模擬試験５
	6	教養模擬試験６
	7	教養模擬試験７
	8	教養模擬試験８
	9	教養模擬試験９
	10	教養模擬試験１０
	11	教養模擬試験１１
	12	教養模擬試験１２
	13	教養模擬試験１３
	14	教養模擬試験１４
	15	教養模擬試験１５
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級答案練習Ⅳ　教養科目	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、教養科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	教養模擬試験１
	2	教養模擬試験２
	3	教養模擬試験３
	4	教養模擬試験４
	5	教養模擬試験５
	6	教養模擬試験６
	7	教養模擬試験７
	8	教養模擬試験８
	9	教養模擬試験９
	10	教養模擬試験１０
	11	教養模擬試験１１
	12	教養模擬試験１２
	13	教養模擬試験１３
	14	教養模擬試験１４
	15	教養模擬試験１５
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級答案練習Ｖ　公安職対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、教養科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	公安系模擬試験	
特記		
授業計画	1	公安系模擬試験１
	2	公安系模擬試験２
	3	公安系模擬試験３
	4	公安系模擬試験４
	5	公安系模擬試験５
	6	公安系模擬試験６
	7	公安系模擬試験７
	8	公安系模擬試験８
	9	公安系模擬試験９
	10	公安系模擬試験１０
	11	公安系模擬試験１１
	12	公安系模擬試験１２
	13	公安系模擬試験１３
	14	公安系模擬試験１４
	15	公安系模擬試験１５
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級答案練習　総合試験対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	６単位	
授業回数	９０回	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、教養科目および専門科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	模擬試験	
特記		
	1	教養模擬試験１
	2	教養模擬試験２
	3	教養模擬試験３
	4	教養模擬試験４
	5	教養模擬試験５
	6	教養模擬試験６
	7	教養模擬試験７
	8	教養模擬試験８
	9	教養模擬試験９
	10	教養模擬試験１０
	11	教養模擬試験１１
	12	教養模擬試験１２
	13	教養模擬試験１３
	14	教養模擬試験１４
	15	教養模擬試験１５
	16	教養模擬試験１６
	17	教養模擬試験１７
	18	教養模擬試験１８
	19	教養模擬試験１９
	20	教養模擬試験２０
	21	教養模擬試験２１
	22	教養模擬試験２２
	23	教養模擬試験２３
	24	教養模擬試験２４
	25	教養模擬試験２５
	26	教養模擬試験２６
	27	教養模擬試験２７
	28	教養模擬試験２８
	29	教養模擬試験２９
	30	教養模擬試験３０

授業計画	31	教養模擬試験３１
	32	教養模擬試験３２
	33	教養模擬試験３３
	34	教養模擬試験３４
	35	教養模擬試験３５
	36	教養模擬試験３６
	37	教養模擬試験３７
	38	教養模擬試験３８
	39	教養模擬試験３９
	40	教養模擬試験４０
	41	教養模擬試験４１
	42	教養模擬試験４２
	43	教養模擬試験４３
	44	教養模擬試験４４
	45	教養模擬試験４５
	46	専門模擬試験１
	47	専門模擬試験２
	48	専門模擬試験３
	49	専門模擬試験４
	50	専門模擬試験５
	51	専門模擬試験６
	52	専門模擬試験７
	53	専門模擬試験８
	54	専門模擬試験９
	55	専門模擬試験１０
	56	専門模擬試験１１
	57	専門模擬試験１２
	58	専門模擬試験１３
	59	専門模擬試験１４
	60	専門模擬試験１５
	61	専門模擬試験１６
	62	専門模擬試験１７
	63	専門模擬試験１８
	64	専門模擬試験１９
	65	専門模擬試験２０
	66	専門模擬試験２１
	67	専門模擬試験２２
	68	専門模擬試験２３
	69	専門模擬試験２４
	70	専門模擬試験２５
	71	専門模擬試験２６
	72	専門模擬試験２７
	73	専門模擬試験２８
	74	専門模擬試験２９
	75	専門模擬試験３０
	76	専門模擬試験３１
	77	専門模擬試験３２
	78	専門模擬試験３３
	79	専門模擬試験３４
	80	専門模擬試験３５
	81	専門模擬試験３６

	82	専門模擬試験３７
	83	専門模擬試験３８
	84	専門模擬試験３９
	85	専門模擬試験４０
	86	専門模擬試験４１
	87	専門模擬試験４２
	88	専門模擬試験４３
	89	専門模擬試験４４
	90	専門模擬試験４５
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	専門科目総合演習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	４単位	
授業回数	６０回	
授業概要	専門科目全般の問題演習による総合力の強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着	
教科書	科目別答案練習、オリジナルテキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	専門科目総合演習１
	2	専門科目総合演習２
	3	専門科目総合演習３
	4	専門科目総合演習４
	5	専門科目総合演習５
	6	専門科目総合演習６
	7	専門科目総合演習７
	8	専門科目総合演習８
	9	専門科目総合演習９
	10	専門科目総合演習１０
	11	専門科目総合演習１１
	12	専門科目総合演習１２
	13	専門科目総合演習１３
	14	専門科目総合演習１４
	15	専門科目総合演習１５
	16	専門科目総合演習１６
	17	専門科目総合演習１７
	18	専門科目総合演習１８
	19	専門科目総合演習１９
	20	専門科目総合演習２０
	21	専門科目総合演習２１
	22	専門科目総合演習２２
	23	専門科目総合演習２３
	24	専門科目総合演習２４
	25	専門科目総合演習２５
	26	専門科目総合演習２６
	27	専門科目総合演習２７
	28	専門科目総合演習２８
	29	専門科目総合演習２９
	30	専門科目総合演習３０

授業計画	31	専門科目総合演習３１
	32	専門科目総合演習３２
	33	専門科目総合演習３３
	34	専門科目総合演習３４
	35	専門科目総合演習３５
	36	専門科目総合演習３６
	37	専門科目総合演習３７
	38	専門科目総合演習３８
	39	専門科目総合演習３９
	40	専門科目総合演習４０
	41	専門科目総合演習４１
	42	専門科目総合演習４２
	43	専門科目総合演習４３
	44	専門科目総合演習４４
	45	専門科目総合演習４５
	46	専門科目総合演習４６
	47	専門科目総合演習４７
	48	専門科目総合演習４８
	49	専門科目総合演習４９
	50	専門科目総合演習５０
	51	専門科目総合演習５１
	52	専門科目総合演習５２
	53	専門科目総合演習５３
	54	専門科目総合演習５４
	55	専門科目総合演習５５
	56	専門科目総合演習５６
	57	専門科目総合演習５７
	58	専門科目総合演習５８
	59	専門科目総合演習５９
	60	専門科目総合演習６０
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験得点を中心に取り組み姿勢等を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員専門論作文対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	専門論文・論作文対策について学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門・教養の論作文対策から公務に必要な基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	専門論文・論作文演習と解説①
	2	専門論文・論作文演習と解説②
	3	専門論文・論作文演習と解説③
	4	専門論文・論作文演習と解説④
	5	専門論文・論作文演習と解説⑤
	6	専門論文・論作文演習と解説⑥
	7	専門論文・論作文演習と解説⑦
	8	専門論文・論作文演習と解説⑧
	9	専門論文・論作文演習と解説⑨
	10	専門論文・論作文演習と解説⑩
	11	専門論文・論作文演習と解説⑪
	12	専門論文・論作文演習と解説⑫
	13	専門論文・論作文演習と解説⑬
	14	専門論文・論作文演習と解説⑭
	15	専門論文・論作文演習と解説⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した論文・作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定１級に合格する	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名・熟語１
	2	訓読み・送り仮名・熟語２
	3	同音異義・異字同訓
	4	誤字訂正、類義語・反対語
	5	漢字の意味・使い方１
	6	漢字の意味・使い方２
	7	漢字の意味・使い方３
	8	ことわざ・故事成語・慣用句　１
	9	ことわざ・故事成語・慣用句　２
	10	特殊な漢字の読み書き１
	11	特殊な漢字の読み書き２
	12	項目別模擬試験１
	13	項目別模擬試験２
	14	直前模擬試験１
	15	直前模擬試験２
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	小数点以下の取り扱い諸注意
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	FP基礎
実務家教員	
学部・学科	法律行政科（２年制）
履修年次	２年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
単位数	５単位
授業回数	７５回
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ＦＰ３級の基礎を理解し、日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける
教科書	外販テキスト
特記	

授業計画

1	ライフプランニングと資金計画①	46	タックスプランニング⑦
2	ライフプランニングと資金計画②	47	タックスプランニング⑧
3	ライフプランニングと資金計画③	48	タックスプランニング⑨
4	ライフプランニングと資金計画④	49	タックスプランニング⑩
5	ライフプランニングと資金計画⑤	50	タックスプランニング⑪
6	ライフプランニングと資金計画⑥	51	タックスプランニング⑫
7	ライフプランニングと資金計画⑦	52	タックスプランニング⑬
8	ライフプランニングと資金計画⑧	53	不動産①
9	ライフプランニングと資金計画⑨	54	不動産②
10	ライフプランニングと資金計画⑩	55	不動産③
11	ライフプランニングと資金計画⑪	56	不動産④
12	ライフプランニングと資金計画⑫	57	不動産⑤
13	ライフプランニングと資金計画⑬	58	不動産⑥
14	ライフプランニングと資金計画⑭	59	不動産⑦
15	ライフプランニングと資金計画⑮	60	不動産⑧
16	リスク管理①	61	不動産⑨
17	リスク管理②	62	不動産⑩
18	リスク管理③	63	不動産⑪
19	リスク管理④	64	不動産⑫
20	リスク管理⑤	65	相続・事業承継①
21	リスク管理⑥	66	相続・事業承継②
22	リスク管理⑦	67	相続・事業承継③
23	リスク管理⑧	68	相続・事業承継④
24	リスク管理⑨	69	相続・事業承継⑤
25	リスク管理⑩	70	相続・事業承継⑥
26	リスク管理⑪	71	相続・事業承継⑦
27	リスク管理⑫	72	相続・事業承継⑧
28	金融資産運用①	73	相続・事業承継⑨
29	金融資産運用②	74	相続・事業承継⑩
30	金融資産運用③	75	確認テスト
31	金融資産運用④		
32	金融資産運用⑤		
33	金融資産運用⑥		
34	金融資産運用⑦		
35	金融資産運用⑧		
36	金融資産運用⑨		
37	金融資産運用⑩		
38	金融資産運用⑪		
39	金融資産運用⑫		
40	タックスプランニング①		
41	タックスプランニング②		
42	タックスプランニング③		
43	タックスプランニング④		
44	タックスプランニング⑤		
45	タックスプランニング⑥		

成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	FP応用			
実務家教員				
学部・学科	法律行政科（２年制）			
履修年次	２年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
単位数	３単位			
授業回数	４５回			
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、知識定着を図る			
達成目標	問題演習によりＦＰ３級の基礎知識を定着させる			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	ライフプランニングと資金計画問題演習①	31	不動産問題演習⑥
	2	ライフプランニングと資金計画問題演習②	32	不動産問題演習⑦
	3	ライフプランニングと資金計画問題演習③	33	不動産問題演習⑧
	4	ライフプランニングと資金計画問題演習④	34	不動産問題演習⑨
	5	ライフプランニングと資金計画問題演習⑤	35	相続・事業承継問題演習①
	6	ライフプランニングと資金計画問題演習⑥	36	相続・事業承継問題演習②
	7	リスク管理問題演習①	37	相続・事業承継問題演習③
	8	リスク管理問題演習②	38	相続・事業承継問題演習④
	9	リスク管理問題演習③	39	相続・事業承継問題演習⑤
	10	リスク管理問題演習④	40	相続・事業承継問題演習⑥
	11	リスク管理問題演習⑤	41	相続・事業承継問題演習⑦
	12	金融資産運用問題演習①	42	相続・事業承継問題演習⑧
	13	金融資産運用問題演習②	43	相続・事業承継問題演習⑨
	14	金融資産運用問題演習③	44	総復習
	15	金融資産運用問題演習④	45	確認テスト
	16	金融資産運用問題演習⑤		
	17	タックスプランニング問題演習①		
	18	タックスプランニング問題演習②		
	19	タックスプランニング問題演習③		
	20	タックスプランニング問題演習④		
	21	タックスプランニング問題演習⑤		
	22	タックスプランニング問題演習⑥		
	23	タックスプランニング問題演習⑦		
	24	タックスプランニング問題演習⑧		
	25	タックスプランニング問題演習⑨		
	26	不動産問題演習①		
	27	不動産問題演習②		
	28	不動産問題演習③		
	29	不動産問題演習④		
	30	不動産問題演習⑤		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	FP総合		
実務家教員			
学部・学科	法律行政科（２年制）		
履修年次	２年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
単位数	４単位		
授業回数	６０回		
授業概要	「お金」に関する総合的な知識を深め、経済社会との関係性を理解する		
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る		
達成目標	ＦＰ３級に合格できるレベルの知識を身につける		
教科書	外販テキスト		
特記			
授業計画	1	総合演習（ケーススタディ）①	31	過去問研究㉑
	2	総合演習（ケーススタディ）②	32	過去問研究㉒
	3	総合演習（ケーススタディ）③	33	過去問研究㉓
	4	総合演習（ケーススタディ）④	34	過去問研究㉔
	5	総合演習（ケーススタディ）⑤	35	過去問研究㉕
	6	総合演習（ケーススタディ）⑥	36	過去問研究㉖
	7	総合演習（ケーススタディ）⑦	37	過去問研究㉗
	8	総合演習（ケーススタディ）⑧	38	過去問研究㉘
	9	総合演習（ケーススタディ）⑨	39	過去問研究㉙
	10	総合演習（ケーススタディ）⑩	40	過去問研究㉚
	11	過去問研究①	41	直前答案練習①
	12	過去問研究②	42	直前答案練習②
	13	過去問研究③	43	直前答案練習③
	14	過去問研究④	44	直前答案練習④
	15	過去問研究⑤	45	直前答案練習⑤
	16	過去問研究⑥	46	直前答案練習⑥
	17	過去問研究⑦	47	直前答案練習⑦
	18	過去問研究⑧	48	直前答案練習⑧
	19	過去問研究⑨	49	直前答案練習⑨
	20	過去問研究⑩	50	直前答案練習⑩
	21	過去問研究⑪	51	直前答案練習⑪
	22	過去問研究⑫	52	直前答案練習⑫
	23	過去問研究⑬	53	直前答案練習⑬
	24	過去問研究⑭	54	直前答案練習⑭
	25	過去問研究⑮	55	直前答案練習⑮
	26	過去問研究⑯	56	直前答案練習⑯
	27	過去問研究⑰	57	直前答案練習⑰
	28	過去問研究⑱	58	直前答案練習⑱
	29	過去問研究⑲	59	直前答案練習⑲
	30	過去問研究⑳	60	直前答案練習⑳
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word基礎	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	文章の作成と管理①
	2	文章の作成と管理②
	3	文章の作成と管理③
	4	文章の作成と管理④
	5	文字、段落、セクションの書式設定①
	6	文字、段落、セクションの書式設定②
	7	文字、段落、セクションの書式設定③
	8	表やリストの作成①
	9	表やリストの作成②
	10	表やリストの作成③
	11	参考資料の作成と管理①
	12	参考資料の作成と管理②
	13	グラフィック要素の挿入と書式設定①
	14	グラフィック要素の挿入と書式設定②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	Excelの資料作成、作業スピードを向上するテクニックを習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	Excelの実践的なテクニックを習得することで、業務の時短に繋がる仕事術を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	データの整理・集計①
	2	データの整理・集計②
	3	データの整理・集計③
	4	表の作成①
	5	表の作成②
	6	表の作成③
	7	グラフの作成・修正①
	8	グラフの作成・修正②
	9	グラフの作成・修正③
	10	印刷操作①
	11	印刷操作②
	12	印刷操作③
	13	実例演習①
	14	実例演習②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	応用的な機能を活用した文書作成や複雑なデータ集計を行うスキル習得のための実習	
授業の進め方	反復練習と確認テストにより、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	様々な文書作成スキルや実用的なスキルを身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	Word文書の作成①
	2	Word文書の作成②
	3	Word文書の作成③
	4	Word文書の作成④
	5	Word文書の作成⑤
	6	Excel文書の作成①
	7	Excel文書の作成②
	8	Excel文書の作成③
	9	Excel文書の作成④
	10	Excel文書の作成⑤
	11	Excel文書の作成⑥
	12	Excel文書の作成⑦
	13	Word&Excel混在文書の作成①
	14	Word&Excel混在文書の作成②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英会話入門	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	日常生活での簡単な英会話を事例をもとに学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	日常生活での簡単な英会話を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	自己紹介など①
	2	自己紹介など②
	3	趣味など①
	4	趣味など②
	5	健康や習慣など①
	6	健康や習慣など②
	7	場所と道案内など①
	8	場所と道案内など②
	9	説明の仕方など①
	10	説明の仕方など②
	11	目標や夢など①
	12	目標や夢など②
	13	演習①
	14	演習②
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　筆記・実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	販売知識基礎			
実務家教員				
学部・学科	法律行政科（２年制）			
履修年次	２年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
単位数	３単位			
授業回数	４５回			
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	販売員の役割①	31	商業集積④
	2	販売員の役割②	32	商業集積⑤
	3	販売員の役割③	33	商業集積⑥
	4	販売員の法廷知識①	34	小売業のマーケティング①
	5	販売員の法廷知識②	35	小売業のマーケティング②
	6	販売員の法廷知識③	36	小売業のマーケティング③
	7	小売業の計数管理①	37	小売業のマーケティング④
	8	小売業の計数管理②	38	小売業のマーケティング⑤
	9	小売業の計数管理③	39	小売業のマーケティング⑥
	10	店舗管理①	40	顧客満足経営①
	11	店舗管理②	41	顧客満足経営②
	12	店舗管理③	42	顧客満足経営③
	13	店舗管理④	43	顧客満足経営④
	14	店舗管理⑤	44	顧客満足経営⑤
	15	店舗管理⑥	45	確認テスト
	16	流通における小売業①		
	17	流通における小売業②		
	18	流通における小売業③		
	19	流通における小売業④		
	20	流通における小売業⑤		
	21	流通における小売業⑥		
	22	組織形態別小売業①		
	23	組織形態別小売業②		
	24	組織形態別小売業③		
	25	店舗形態別小売業①		
	26	店舗形態別小売業②		
	27	店舗形態別小売業③		
	28	商業集積①		
	29	商業集積②		
	30	商業集積③		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	販売知識応用			
実務家教員				
学部・学科	法律行政科（２年制）			
履修年次	２年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
単位数	３単位			
授業回数	４５回			
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	リテールマーケティング検定３級レベルの知識を理解し身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	証券の設定と出店①	31	商品計画①
	2	証券の設定と出店②	32	商品計画②
	3	証券の設定と出店③	33	商品計画③
	4	リージョナルプロモーション①	34	販売計画及び仕入れ計画①
	5	リージョナルプロモーション②	35	販売計画及び仕入れ計画②
	6	リージョナルプロモーション③	36	販売計画及び仕入れ計画③
	7	顧客志向型売り場づくり①	37	価格設定①
	8	顧客志向型売り場づくり②	38	価格設定②
	9	顧客志向型売り場づくり③	39	価格設定③
	10	ストアオペレーション①	40	在庫管理①
	11	ストアオペレーション②	41	在庫管理②
	12	ストアオペレーション③	42	在庫管理③
	13	ストアオペレーション④	43	販売管理①
	14	ストアオペレーション⑤	44	販売管理②
	15	ストアオペレーション⑥	45	確認テスト
	16	梱包技術①		
	17	梱包技術②		
	18	梱包技術③		
	19	ディスプレイ①		
	20	ディスプレイ②		
	21	ディスプレイ③		
	22	商品①		
	23	商品②		
	24	商品③		
	25	マーチャンダイジング①		
	26	マーチャンダイジング②		
	27	マーチャンダイジング③		
	28	マーチャンダイジング④		
	29	マーチャンダイジング⑤		
	30	マーチャンダイジング⑥		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業前特別講座	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	１単位	
授業回数	１５回	
授業概要	社会人として必要な考え方やスキルを学ぶ	
授業の進め方	様々な業界の方からの講演を聞く	
達成目標	講演、講座、研修を通じて、自身の将来の姿をイメージすることができる	
教科書	レジュメ	
特記		
授業計画	1	キャリア講演会①
	2	敬語講座①
	3	ビジネスマナー研修①
	4	キャリア講演会②
	5	キャリア講演会③
	6	敬語講座②
	7	ビジネスマナー研修②
	8	キャリア講演会④
	9	キャリア講演会⑤
	10	敬語講座③
	11	ビジネスマナー研修③
	12	キャリア講演会⑥
	13	キャリア講演会⑦
	14	敬語講座④
	15	振返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　教養科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政科（２年制）	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	１単位	
授業回数	１０回	
授業概要	教養科目全般の総合的な知識を、問題演習を通じて得点力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた知識を基に、答えを導き出し得点につなげることが出来る	
教科書	実戦問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	社会科学問題演習
	2	数的推理問題演習
	3	自然科学問題演習
	4	判断推理問題演習
	5	人文科学問題演習
	6	図形空間把握問題演習
	7	知能系応用演習①
	8	知識系応用演習①
	9	知能系応用演習②
	10	知識系応用演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		